

● 講座情報

■ みんなのおしゃべりルーム 「夫婦ってなんだろう...!？」

お互いの体験や話を聞きながら解決のためのヒントを探すためのルームです。あきらめかけているその気持ち、話してみませんか？

日時：10/27 (木) 10:30~12:30
会場：女性センター 生活アトリエ
対象・定員：パートナーとの関係に悩んでいる女性 ・ 5人
参加費：無料
託児：有料（子ども1人につき500円）
対象は、生後6カ月~未就学児
*詳しくは、電話604-3304へお問い合わせください。

■ 働く女性のこころとからだ講座 【全2回】 「オープンマインドに -こころとからだ-」

講師：竹森 茂子さん（女性のからだ自立教室 主宰）
日時：11/22 (火)、29 (火) 18:30~20:30
会場：プラザおでって4階 リハーサル室
対象・定員：働いている女性 ・ 15人 ※2回出席できる方
受講料：無料
託児：有料（子ども1人につき500円）先着5人
対象は、生後6カ月~未就学児
申込方法：10/18 (火) 12時から 電話(604-3303)にて先着順

■ もりおか男性塾 介護編 【全3回】

いざ、介護をすることになった時の基本的な対処の仕方について学びます。
日時：11/30 (水)、12/2 (金)、7 (水) 10:00~12:00
会場：女性センター 生活アトリエ他
対象・定員：介護に関心のある男性 ・ 15人 ※3回出席できる方
受講料：無料
申込方法：10/20 (木) 10時から 電話(604-3303)にて先着順

■ 芽でるネット・パソコンミニセミナー 「エクセルを使って簡単家計簿」

日時：10/27 (木) 13:00~15:00
会場：女性センター 起業応援ルーム芽でるネット
対象・定員：起業や就職を目指している女性 4人
受講料：無料
申込方法：9/20 (火) 10時から9/28 (水) 17時まで
電話(624-3583)にて受付 ※応募多数の場合は、抽選

「エクセルで請求書を作ろう」

日時：11/10 (木) 13:00~15:00
会場：女性センター 生活アトリエ
対象・定員：起業や就職を目指している女性 6人
受講料：無料
申込方法：10/18 (火) 10時から10/25 (火) 17時まで
電話(624-3583)にて受付 ※応募多数の場合は、抽選



● 女性相談

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。



もりおか女性センター

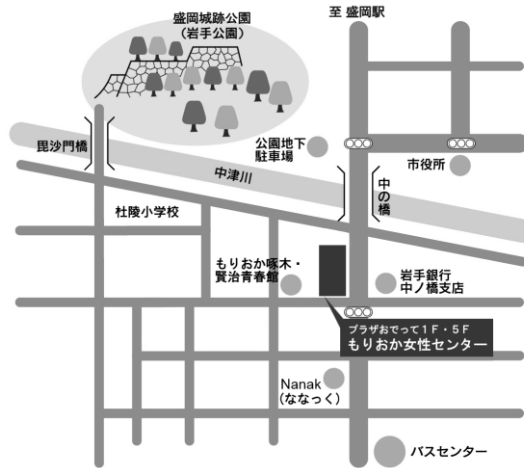
管理・運営：特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

もりおか女性センターは、^{ひとひと}女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階
電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750
開館時間 月曜日~金曜日 9:00~21:30 (土日祝 17:00まで)
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 起業応援ルーム 芽でるネット

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって1階
電話番号 (019) 624-3583 FAX 050-2003-5778
開館時間 月曜日~金曜日 10:00~17:00
休館日 土日祝日、毎月第2火曜日、年末年始



(バス)
盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車 徒歩3分

※女性センターには、専用の駐車場はありません。
おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

あとがき

- ◆台風10号は、岩泉町や沿岸各地に大きな被害をもたらしました。異常気象の中、いつどんな災害が起こるかわからないいま、自分たちで防災意識をしっかりと持たなければと思います。女性センターでは、9月から「女性防災リーダー養成講座」がスタートしました。(O)
- ◆9月に入り、朝晩は大分涼しくなってきましたね。もりおか女性センターには新しい本が仲間入りしています。みなさんは、「読書の秋」を迎える準備はできていますか？是非、図書コーナーや交流コーナーをご利用ください♪ (M)

ひとひと
-女と男、ともに参画する社会をめざして-

もりおか女性センター

ニュースレター

2016年9月 No.62

内容

- ◆ イベント情報「もりおか女性センターフェスティバル2016」
- ◆ キャスター 国谷裕子さんインタビュー
- ◆ 講座情報
- ◆ 図書コーナー情報(挟み込み)



平成28年度事業テーマ

『チャレンジしよう！さらにひろがる私のちから』

発行：もりおか女性センター

● イベント情報



もりおか女性センター

フェスティバル 2016

10.22(土) ▶ 23(日)

もりおか女性センターでは、毎年秋のイベントとしてフェスティバルを開催しております。今年も盛り沢山の内容です。皆さまのご参加をお待ちしております。

22 映画祭

【午前の部】10:20~12:40(開場 10:00)

「ベトナムの風に吹かれて」
(日本・ベトナム-114分)

ベトナム・ハノイで日本語教師として働くみさおの元に、父の訃報が飛び込んできた。故郷・新潟で目の当たりにしたのは認知症を煩い、父の死さえ理解していない母シズエの姿。後妻として家に入った母の血縁者は自分一人。みさおは、兄さんたちの反対をおしきり、ベトナムに母を連れていく決心をする……



【午後の部】13:30~16:30(開場 13:00)

「42歳からの解放」
(英国-26分)

1986年、パリ5月革命のときテレーズは42歳。新しい女性解放の思想が、旧い女性観から彼女を解放した。すぐに更年期が来て妊娠から解放され精神と肉体の自由を得た……

「和気あいあい？」
(韓国-108分)

職場のセクシュアル・ハラスメントの現実を、実際のデータにもとづいてチャン監督と韓国女性労働者協議会が協同製作。4つのエピソードによるオムニバス映画。



午後の部終了後、映画監督として活躍されている
山上千恵子さんをゲストにお迎えしてトークを行います。

会場：プラザおでって3階 おでってホール
定員：各120人
入場料：3本共通券 前売1,000円 / 当日1,200円
チケット販売：9月20日(火)から
プラザおでって2階 観光情報プラザにて
託児：要相談(対象：6カ月から未就学児の子ども)

23 起業応援フォーラム

(日曜日)

【起業応援マーケット】11:00~16:00

女性起業家が出店！販売体験交流会♪

<p>さんさ裂き織り体験 出店：(株)幸呼来 Japan 参加：有料 ※要事前申込 その他：物品販売あり</p>	<p>メンタルヘルスの為の呼吸法講座 出店：音楽健康教室 R-ism 参加：有料 ※要事前申込</p>
<p>アロマ膝ケア体験教室 出店：膝ケアサロン De あ〜る (R) 参加：有料 ※要事前申込</p>	<p>ローフード料理教室 出店：ローフード教室 「みどりのおうち」 参加：有料 ※要事前申込</p>
<p>美術教室オープン予告 ファッションドール(着せ替え人形)展示 出店：吉田 聡子さん</p>	<p>苔玉、苔盆栽、苔テラリウム販売 出店：こけ猫</p>
<p>焼き菓子販売 出店：ひだまりカフェ</p>	

【講演会】13:00~15:00

小さな力の商品開発 ~人と人をつなぐ~

講師：五日市 知香さん (株)パイロットフィッシュ代表取締役
会場：プラザおでって3階 おでってホール
定員：50人
参加費：無料
託児：6カ月から未就学児までの託児あり 定員5人 要事前申込 1人500円
申込：9月20日(火)10時から
電話(624-3583)、FAX(050-2003-5778)
またはEメール(mederunet@sankaku-npo.jp)でお申込みください(先着順)

講演終了後、女性起業家によるプレゼンテーションを行います！

- 利用団体活動紹介展示(常設展示)
- スタンプラリー
さまざまな催しに参加してスタンプを押すとプレゼントを差し上げます。

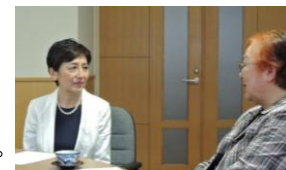
キャスター 国谷 裕子さんインタビュー

もりおか女性センターでは、毎年6月に「男女共同参画週間 もりおか展」を開催しています。本年は、6月26日(日)に国谷裕子さんをお招きし「女性が活躍できる社会をめざして」というタイトルで講演会を開催いたしました。講演会終了後に国谷さんにインタビューをさせていただきましたので、その内容をお届けいたします。

【問1】もりおか女性センターのような、地方の小さな講演会をお引き受けくださった理由がありましたら教えてください。

講演の冒頭でも申しましたように、日本中いろんな自治体が熱心に、女性が活躍できる社会をどうすれば作っていいのか、試行錯誤されているのを感じていました。このことは今、私にとっても大きなテーマです。

女性が働いたら子どもを産まなくなると考える男性もいますが、女性が働きながら育児も出来る、そういう社会、環境を日本中で作っていかねば、本当の意味での少子化問題の解決につながらないのですから。小さな講演会かどうか私は知りませんでした(笑)



【問2】本日の講演を終えられた感想はいかがですか。

地域ごとに様々な事情があるなかで、どこまで私の話が響いたのか、少し心配ですが、皆さん、とても熱心にお聞きくださいました。



私としては、今、日本全体としてどういう状況にあるのかということを通感して、ちょっと引いて見る目線を持っていたらいいなと思っていました。今、女性をめぐる社会の動きはこうなっているのだから、ということをお伝えしたかったのが、それが皆様にも届いたらいいなと思っていました。

【問3】これから何をしたいかと思っていっぱいありますが、夢や10年後はこうありたいなどのお考えがありましたら教えてください。

今はやはりこの女性のテーマを伝えていきたいという気持ちです。あともう一つは、環境についてです。昨年は、パリ協定*1やSDGs(持続可能な開発目標)が採択されました。このままいけば地球の(平均)気温が4℃くらい上昇してしまうのを、なんとか1.5℃から2.0℃に抑えないといけないという危機感から、今世紀半ば過ぎのなるべく早い時期に、二酸化炭素の増加を完全に0にするという方向が打ち出されたのです。そのためには革新的な変化を生み出さないと地球が立ちゆかなくなることをきちんと伝えていけたらと思っています。

環境の悪化が我々に迫ってくることを議論することによって、社会は大きく変わらざるを得ないので、そうした議論を巻き起こしたいという思いがあります。そのことで私も小さいながら社会貢献できたらいいな、というふうな思いがあります。

【問4】今後、女性たちがこうなっていたらいいな、というイメージがありますか。

講演ではお話しできなかったのですが、世界経済フォーラム*2の男女格差ランキング3位のフィンランド大使館の方とお話しをして、フィンランドの父親の8割が、育児休業を取っていると伺いました。

日本でこれを実現するには時間がかかるのですが、お子さんにご両親たちを見ているので、お父さんもお母さんも家事をやり、育児もする姿を見ていけば、そのお子さんにとってはそういうことが当たり前になる時代が来ることになりそうです。女性たちが当たり前働きながら家庭を持ち、そのことに対して女性たち自身も自己肯定感を持って生活できたらいいな、というイメージを持っています。

*1 パリ協定：2015年12月12日 COP21(国連気候変動枠組条約第21回締約国会議)で採択された協定

*2 世界経済フォーラム(World Economic Forum)：1971年にスイスのジュネーブに本部を置く非営利財団として設立。グローバル・シチズンシップの精神に則り、パブリック・プライベート両セクターの協力を通じて、世界情勢の改善に取り組む国際機関。平成27年11月、「The Global Gender Gap Report 2015」において、各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数(Gender Gap Index: GGI)を発表。